

兵庫県市長会会長賞 受賞



「ちゅん子」

作 高等部1年生 新居 昇也

令和2年12月に兵庫県立美術館で行われた「第16回みんなのアート展」で、高等部1年生新居昇也さんの作品「ちゅん子」が「兵庫県市長会会長賞」を受賞しました。「ちゅん子」は「琴池に棲む伝説の生き物」というテーマで作られた立体作品です。いなみ野特別支援学校のすぐそばにある琴池、そこに伝説の生き物がいたら、どんな姿で、どんな性格だろうと想像しながら、立体を制作しました。

「ちゅん子」は、ペットボトルで体をつくり、顔を新聞紙で作りました。作者は、目・鼻・口を作るときに、どうしたらいいだろうと考え、自分から新聞紙を折ったり曲げたり重ねたりして、立体的な顔を作り上げました。授業の振り返りでは、「顔の部分を工夫しました」と発表しました。表情はなんだか愛嬌があり、見る人を惹きつけます。「ちゅん子」は琴池で一体どんな生活をしているのか、想像力を掻き立てられる作品に仕上がりました。

受賞おめでとうございます！